

2015年3月期連結業績、 中期経営計画および 2016年3月期連結業績予想

2015年5月15日

サクサ ホールディングス株式会社

< 将来の見通しに対する記述の注意事項 >

本資料に記載されている業績予想、将来予想については、現時点における事業環境に基づき当社が判断した予想であり、今後の事業環境により実際の業績が異なる場合がありますのでご承知おきください。

本日の説明内容

2015年3月期 連結業績概要

中期経営計画（2016年3月期～2018年3月期）

2016年3月期 連結業績予想

本資料に記載されている金額および比率は表示単位未満の端数を四捨五入して表示しております。

2015年3月期 連結業績概要

- 1 . 「事業の拡大」と「経営基盤の強化」に向けた主な取組み
- 2 . 経営成績

1. 「事業の拡大」と「経営基盤の強化」に向けた主な取組み

2015年3月期連結業績概要

事業の拡大1/2

1. オフィス市場

【取組みの概要】

安心・安全・快適・便利なオフィス空間の提供

お客様のネットワークに関する「お困りごと」をスピーディに解決する
オフィス運営代理人システム「Office AGENT」シリーズの拡充

「Office AGENT」シリーズの充実

キーテレホンシステム「PLATIA」の拡充

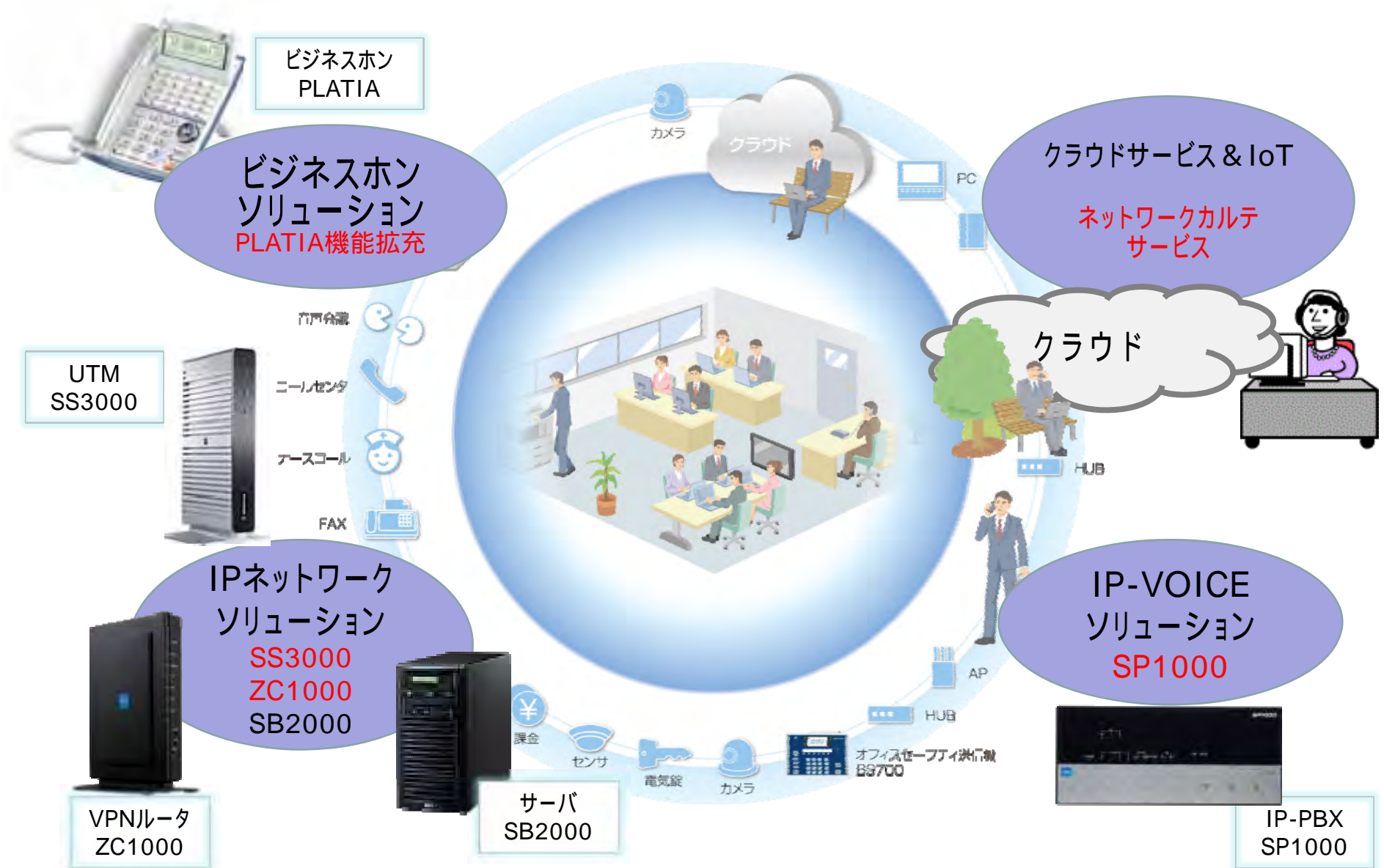
統合脅威管理アプライアンスUTM「SS3000」の発売

IP-PBXとUTMを一体化した「SP1000」の発売

クラウド管理型VPNルータ「ZC1000」の発売

これらの機器とファイルサーバ「SB2000」を活用して提供する
PC等の稼動・資産情報の可視化サービス

「ネットワークカルテサービス」の本格展開



事業の拡大2/2

2. システム インテグレーション 事業

- ・特定顧客、特殊用途向けシステム・サービスの提供
- ・仕様検討から保守に至るまで、ワンストップに提供

【取組みの概要】

保有する商品、サービスおよび開発リソースを有効活用しながらクラウドサービスやスマートフォンなどを利用し、多様化するニーズに対応したシステムおよびサービス等をスピーディに提供

VoIPソリューションの提供

(ネットワーク監視・見える化、VoIPセキュリティ診断等の提供)

環境の見える化ソリューションの提供

(電力・環境の見える化、自治体向け住民サービスWEBシステムの提供)

1-3. 「事業の拡大」と「経営基盤の強化」に向けた主な取組み

2015年3月期連結業績概要

経営基盤の強化

1. 総原価の 低減

- ・材料費削減および生産の効率化による原価低減
（国内外生産マップの見直し等）
- ・グループ内外の開発リソースの有効活用による開発効率の向上

2. グループ体制 の最適化

- ・業務プロセスの最適化とグループ機能の高度化に向けた検討

3. 財務体質の 強化

- ・保有資産の売却の実施
- ・グループ資金調達枠の確保
- ・グループファイナンスの活用とキャッシュマネジメントシステムの構築

2.経営成績（連結売上高実績）

2015年3月期連結業績概要

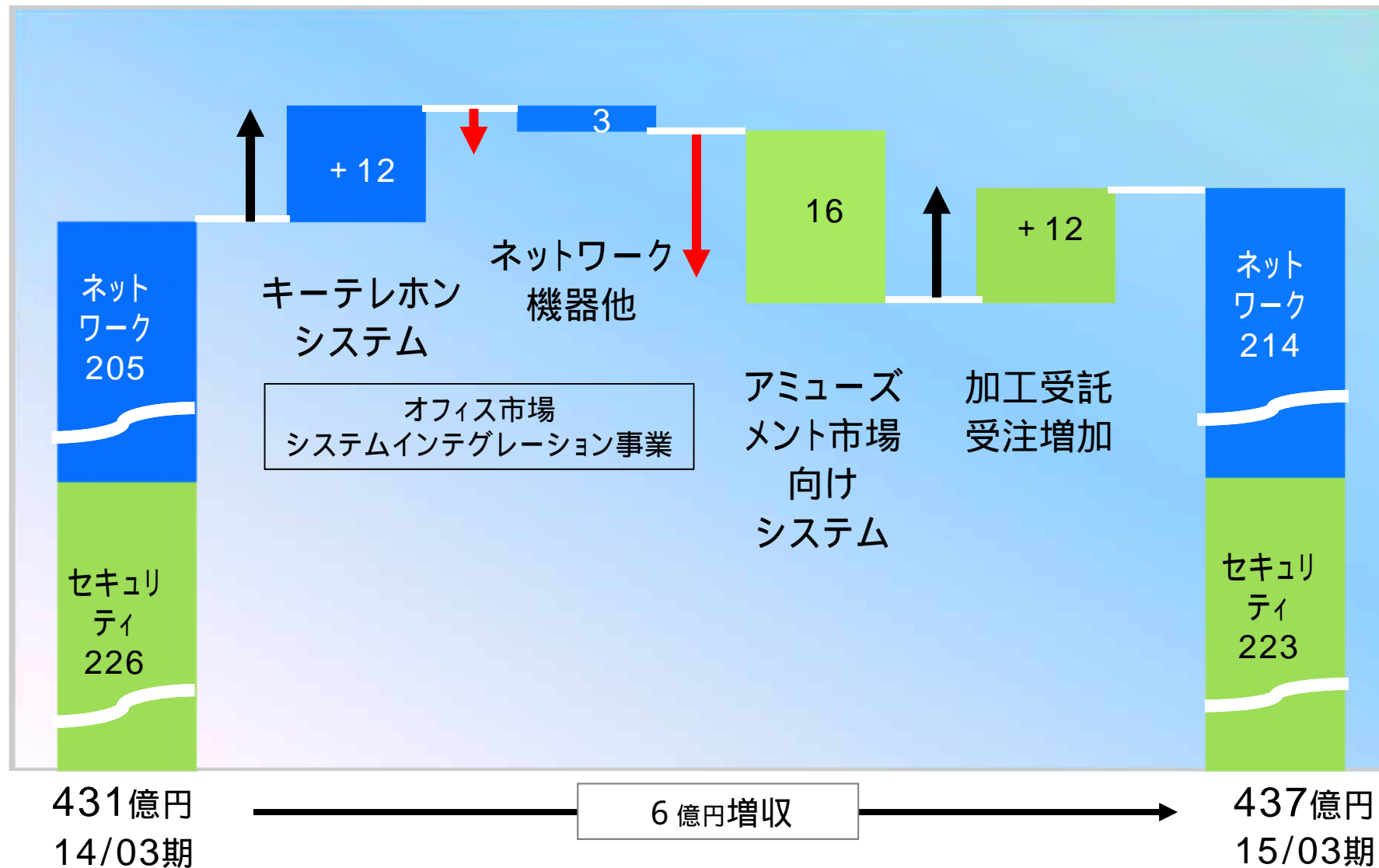
（単位：億円）

	14/3期 実績	15/3期 実績	増減	増減 比率
キーテレホンシステム	125	137	12	9%
ネットワーク機器他	80	77	3	3%
ネットワークソリューション分野	205	214	9	4%
セキュリティシステム	110	95	15	13%
部品他	116	128	12	10%
セキュリティソリューション分野	226	223	3	1%
合計	431	437	6	1%

2-2. 経営成績（連結売上高の主な増減内訳）（14/03～15/03期）

2015年3月期連結業績概要

（単位：億円）



2-3.経営成績（連結損益実績）

2015年3月期連結業績概要

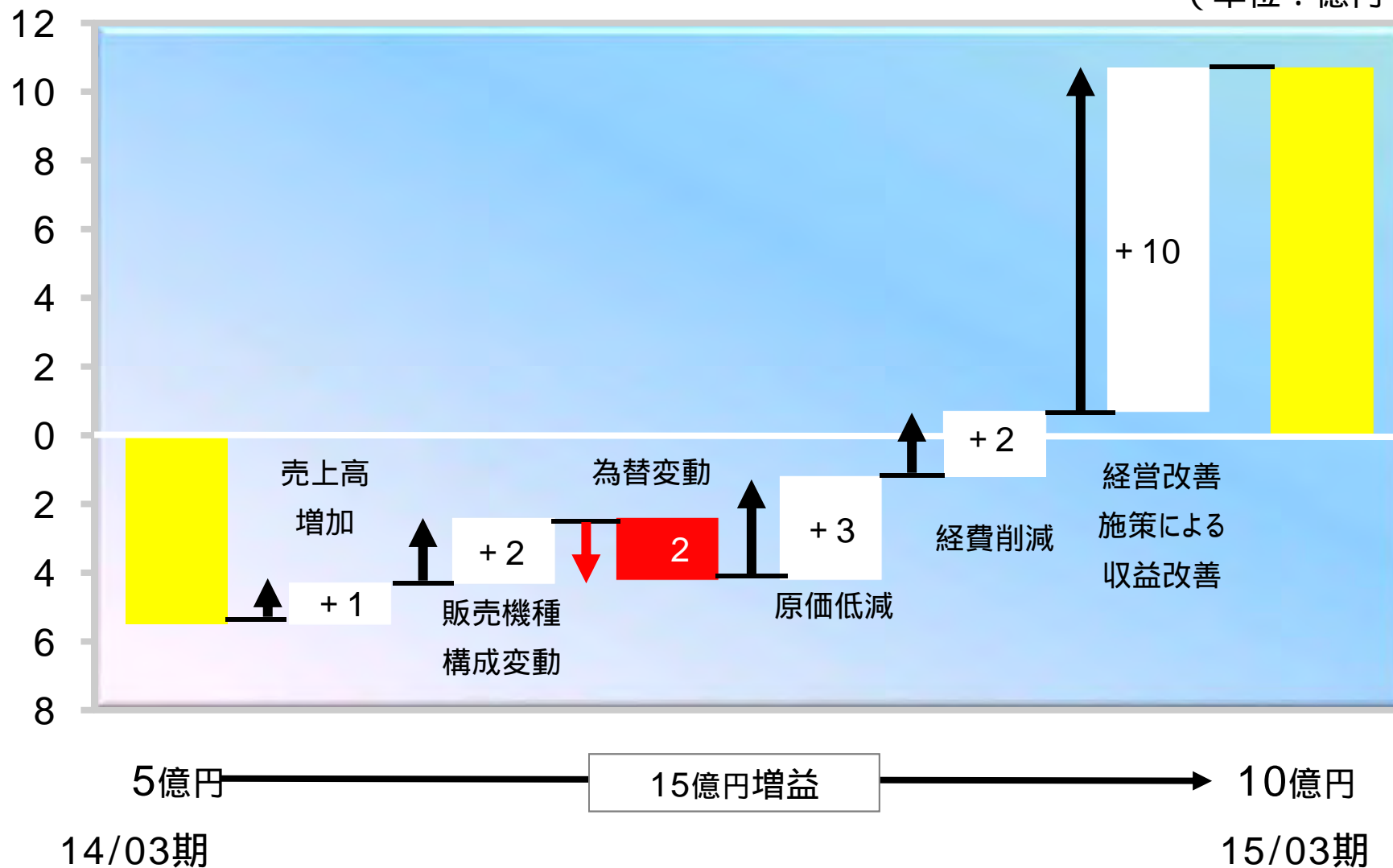
（単位：億円）

	14/3期実績 (A)	15/3期実績 (B)	増減 (B - A)	増減 比率
ネットワークソリューション分野	205	214	9	4%
セキュリティソリューション分野	226	223	3	1%
売上高	431	437	6	1%
営業利益	5	10	15	
経常利益	6	9	15	
当期純利益	5	3	8	
1株当たり当期純利益	7.82円	4.89		
配当	3円	(予定) 3円		

2-4. 経営成績（連結営業利益の主な増減内訳）（14/03～15/03期）

2015年3月期連結業績概要

（単位：億円）



2-5.経営成績（連結貸借対照表）

2015年3月期連結業績概要

（単位：億円）

資産の部	14/3期末 (A)	15/3期末 (B)	増減 (B - A)	主な増減の要因
流動資産	234	237	3	売上高増加による売掛債権の増加
固定資産他	191	199	8	退職給付債務の見直しによる繰延税金資産の増加(5) 有価証券取得と時価評価による増加
資産合計	425	437	12	
負債・純資産の部	14/3期末 (A)	15/3期末 (B)	増減 (B - A)	主な増減の要因
流動負債	114	126	12	一年内返済借入金の増加
固定負債	81	82	1	社債、長期借入金の減少と退職給付債務の見直し(15)による増加
負債合計	195	208	13	
純資産	230	229	1	当期純利益の計上と退職給付債務の見直しによる利益剰余金の減少(10)
負債・純資産合計	425	437	12	
自己資本比率	53.7%	52.0%	1.7%	

2-6.経営成績（連結キャッシュ・フロー）

2015年3月期連結業績概要

フリー・キャッシュ・フローは、投資有価証券の取得による支出はあるものの、税金等調整前当期純利益を計上したため、3億円の収入

（単位：億円）

	14/3期末	15/3期末
A . 営業活動によるキャッシュ・フロー	19	29
税金等調整前当期純利益	9	8
減価償却費	29	25
運転資金の増減	2	5
その他	1	1
B . 投資活動によるキャッシュ・フロー	20	26
設備投資支払額	20	18
その他投資活動	0	8
フリー・キャッシュ・フロー	1	3
C . 財務活動によるキャッシュ・フロー	1	3
現金及び現金同等物期末残高	62	63

中期経営計画（2016年3月期～2018年3月期）

- 1．基本方針
- 2．持続成長可能な事業への転換
- 3．あるべき姿に向けた収益構造への変革
- 4．目標とする経営指標

事業環境

クラウド、IoT等の普及に伴う、サービスの高度化や産業界のボーダレス化
お客様が求める商品、サービスに対する変化と、
そのための技術および営業スタイルの変化

「事業機会の拡大」および「新たな柱となる成長事業の創出」

収益構造のリバランス

基本方針

持続成長可能な事業への転換

+

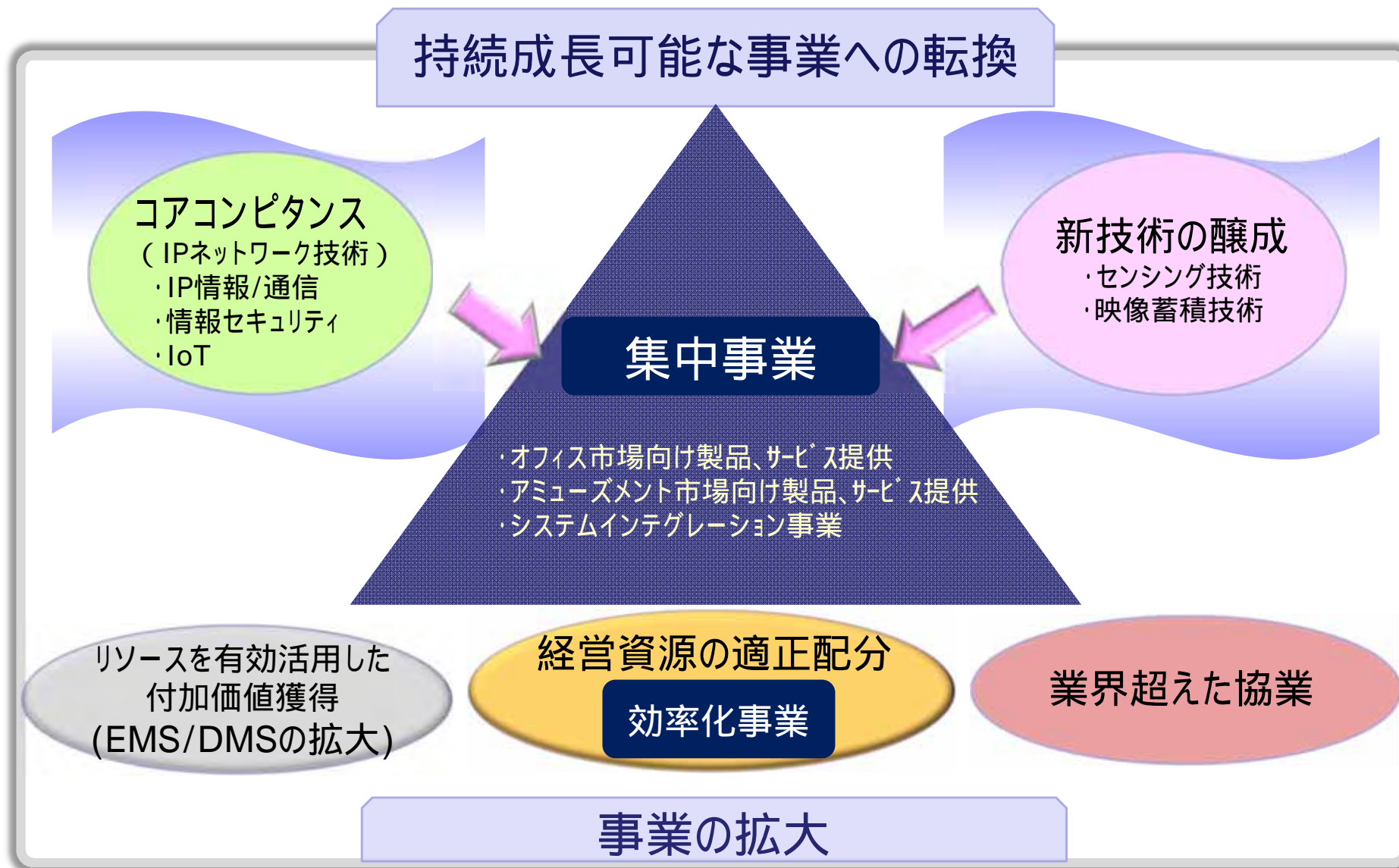
あるべき姿に向けた収益構造への変革

事業の拡大

経営基盤の強化

2. 持続成長可能な事業への転換（事業の拡大）

中期経営計画



集中事業拡大の取組み（オフィス市場）

中期経営計画

機能拡充

ビジネスホン
ソリューション

リモート

ビジネスホン
PLATIA

コールセンタ

ナースコール

UTM
SS3000
FAX

ラインアップ強化

IPネットワーク
ソリューション

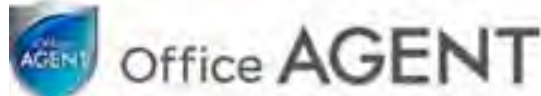
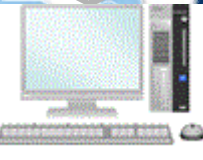


VPNルータ
ZC1000



サーバ
SB2000

課金
センサ



Office AGENT
(オフィス運営代理人システム)

サービス拡大

クラウドサービス &
IoTソリューション

サービス

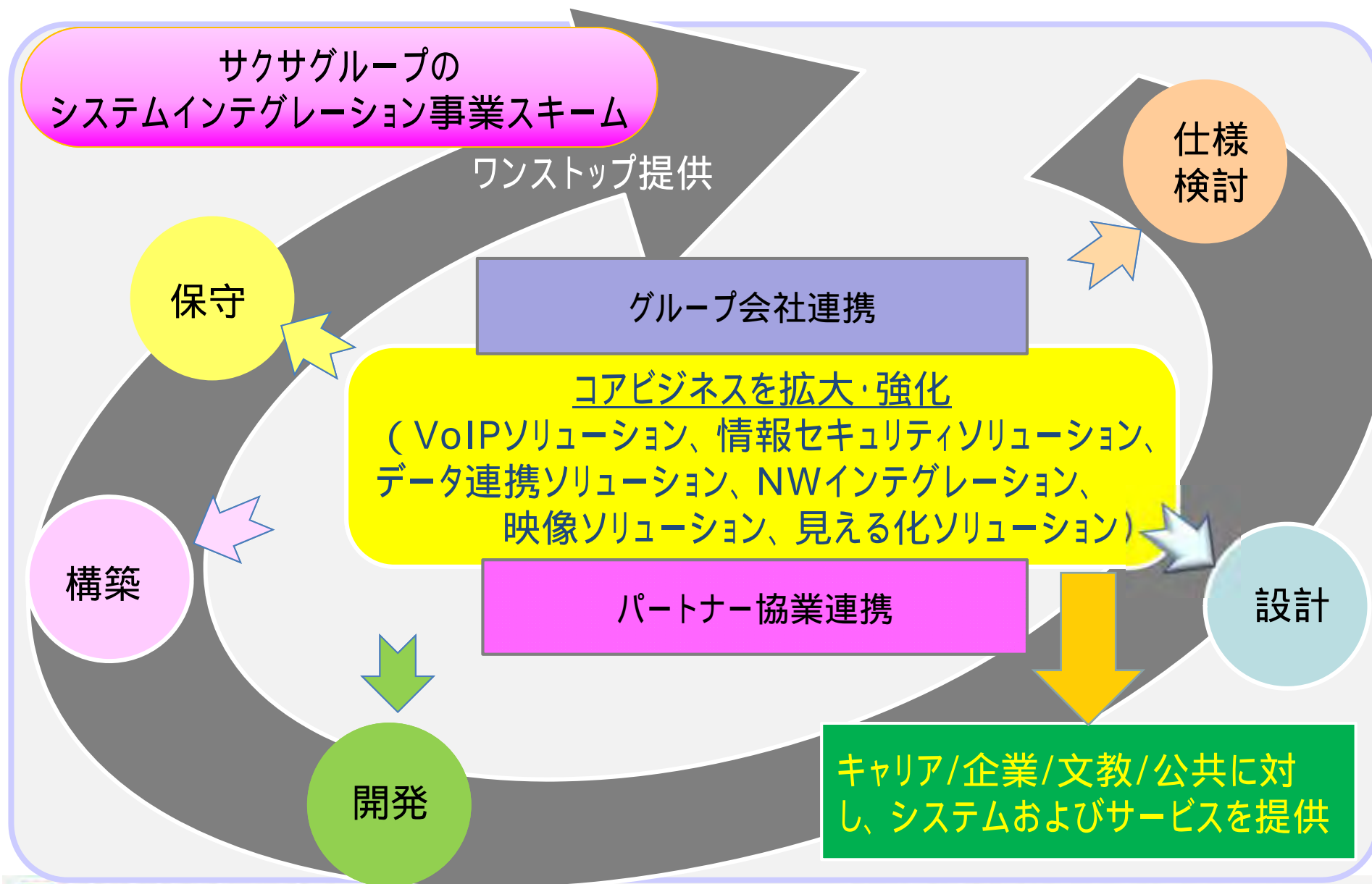
ネットワークカルテ
サービス

ラインアップ強化

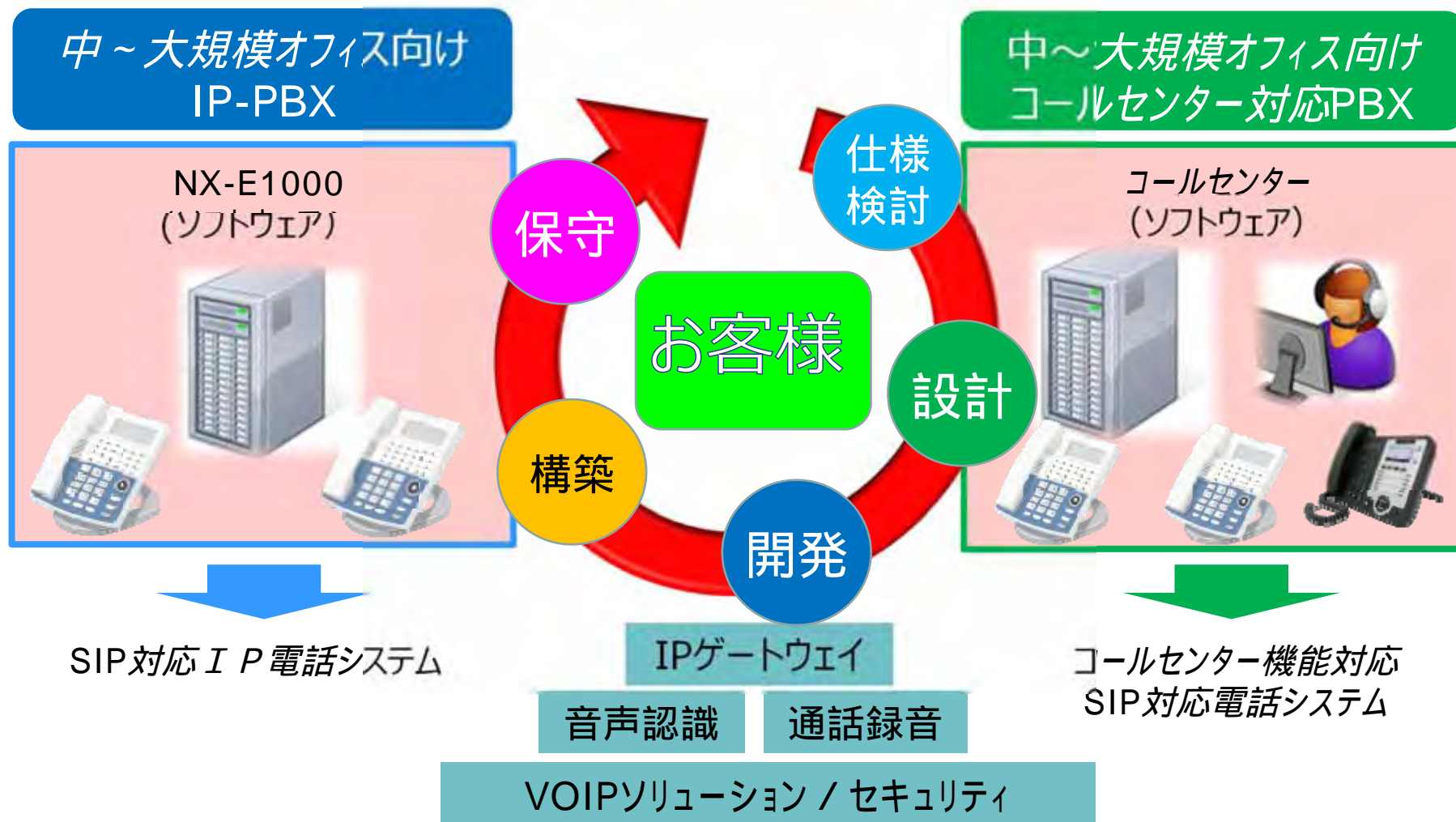
IP-VOICE
ソリューション

監視・リモート

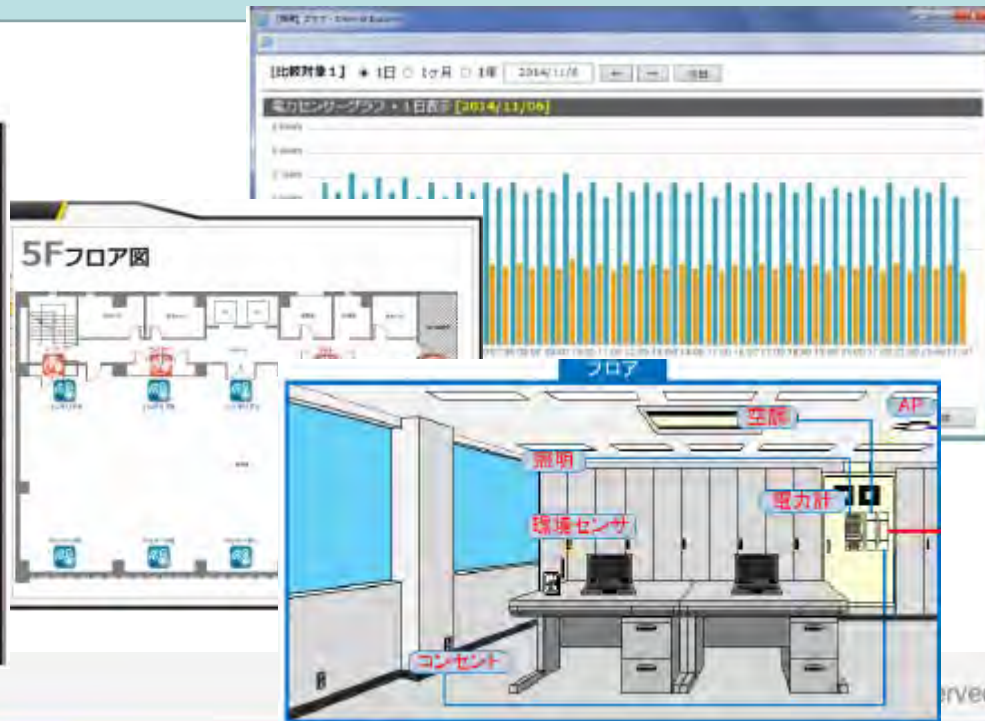
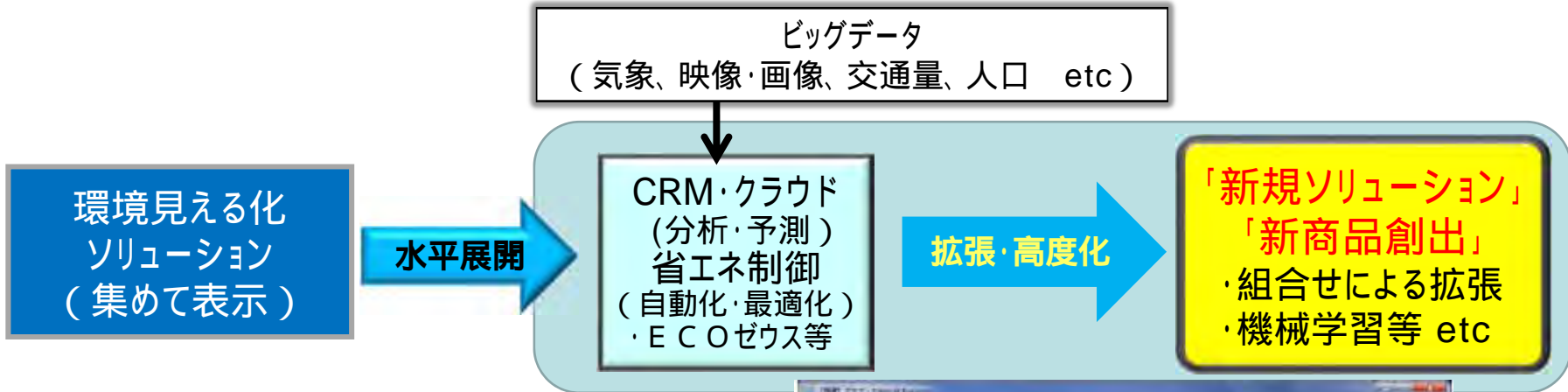
IP-PBX
SP1000



IP-PBXシステム / コールセンターシステム

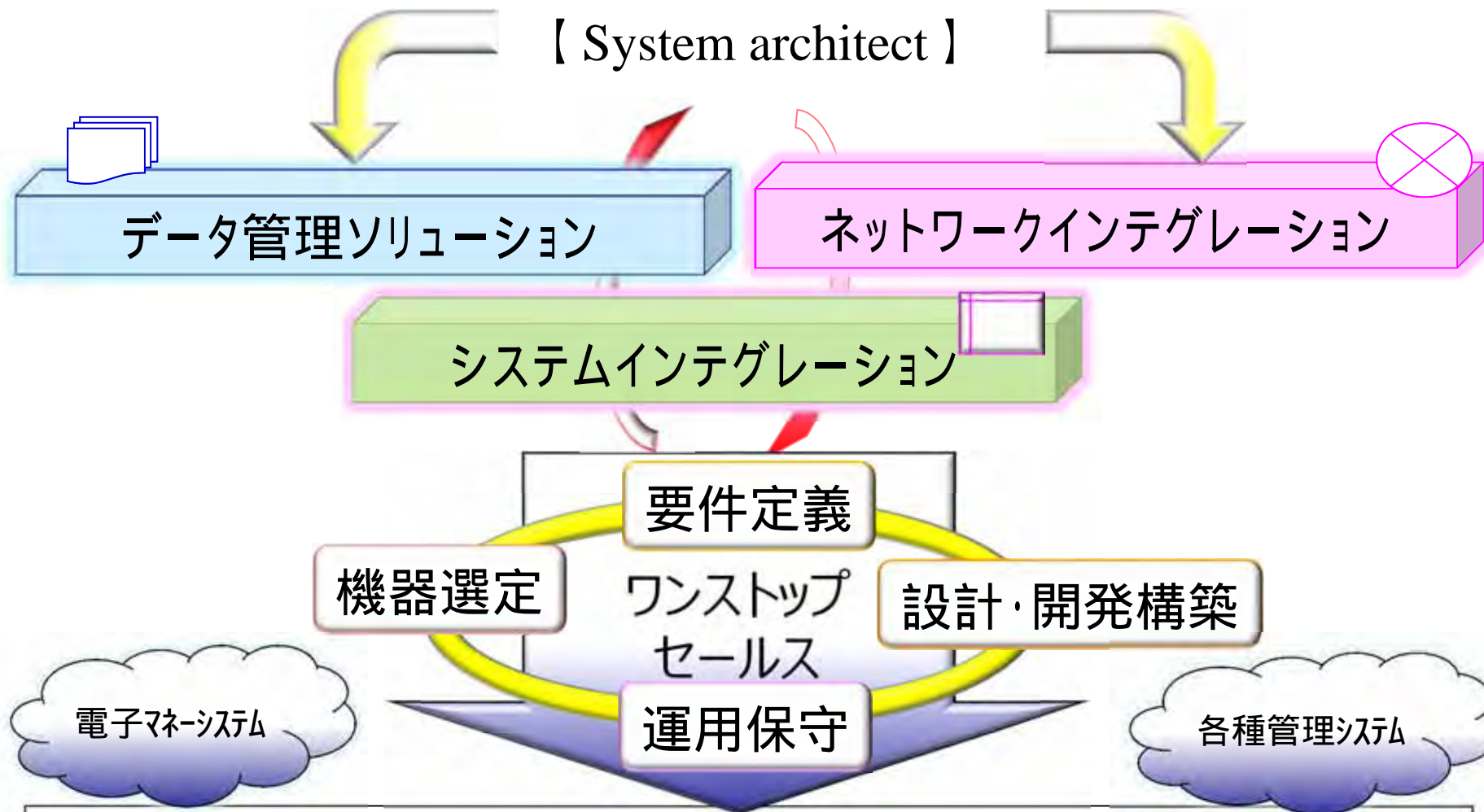


電力・環境見える化ソリューション



データ連携ソリューション

【 System architect 】



店舗～企業向けまで「システムの最適化」を提供

3-1.あるべき姿に向けた収益構造への変革（経営基盤の強化）中期経営計画

1.グループ機能の最適化

(1)グループガバナンスの強化と
スピードある事業推進体制の確立

サクサ
ホールディングス

グループ経営・事業戦略機能

サクサ

事業推進責任

グループ企業

4/1

(2)グループ内生産戦略機能の
強化

サクサテクノ

グループ内
生産戦略機能

マザー工場

4/1

(3)業務の効率化1

サクサテクノ

合併

サクサ
テクニカルサービス

4/1

(4)業務の効率化2

サクサ

セキュリティ製品
国内窓口

移管

サクサ
ビジネスシステム

8/1

(5)システムインテグレーション事業の強化

サクサシステムアメージング株式会社

新設

4/1

3-2.あるべき姿に向けた収益構造への変革（経営基盤の強化）中期経営計画

2.財務体質の 強化

（1）資本および資産効率の向上

安定的な収益の確保

開発・投資効率の向上

棚卸資産の圧縮、保有資産の見直しの推進

（2）資金効率の向上

グループ内の資金活用による有利子負債の圧縮等

3.要員の 適正化

（1）人材の質的転換

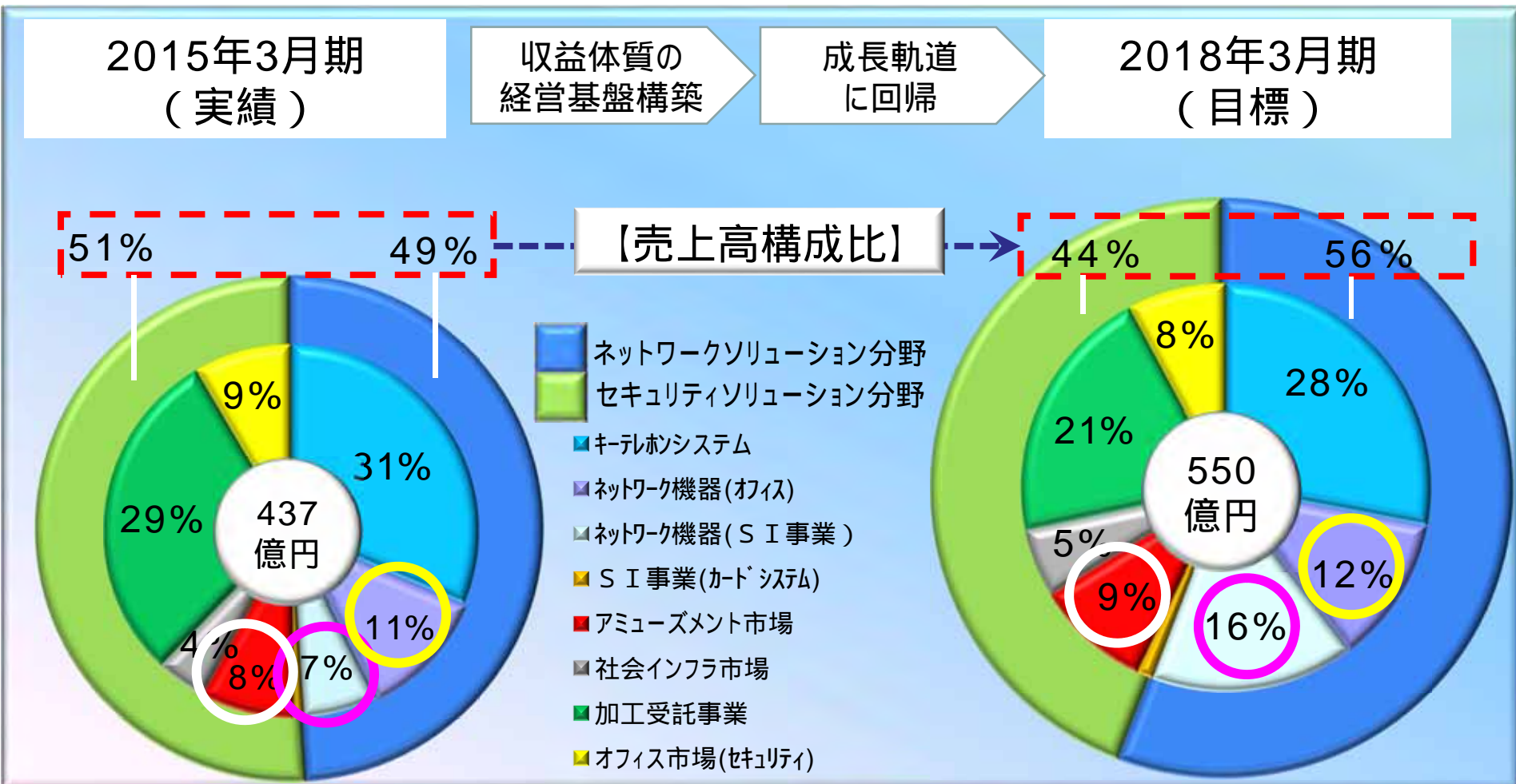
人材の育成強化

人材の確保

（2）人事諸制度を活用した要員の適正化

4. 目標とする経営指標

2018年3月期 目標
 連結売上高 ROE 550億円以上 連結経常利益 30億円以上
 早期に5%以上



2016年3月期 連結業績予想

- 1 . 連結売上高予想
- 2 . 連結損益予想
- 3 . 事業展開への投資

1. 連結売上高予想

2016年3月期業績予想

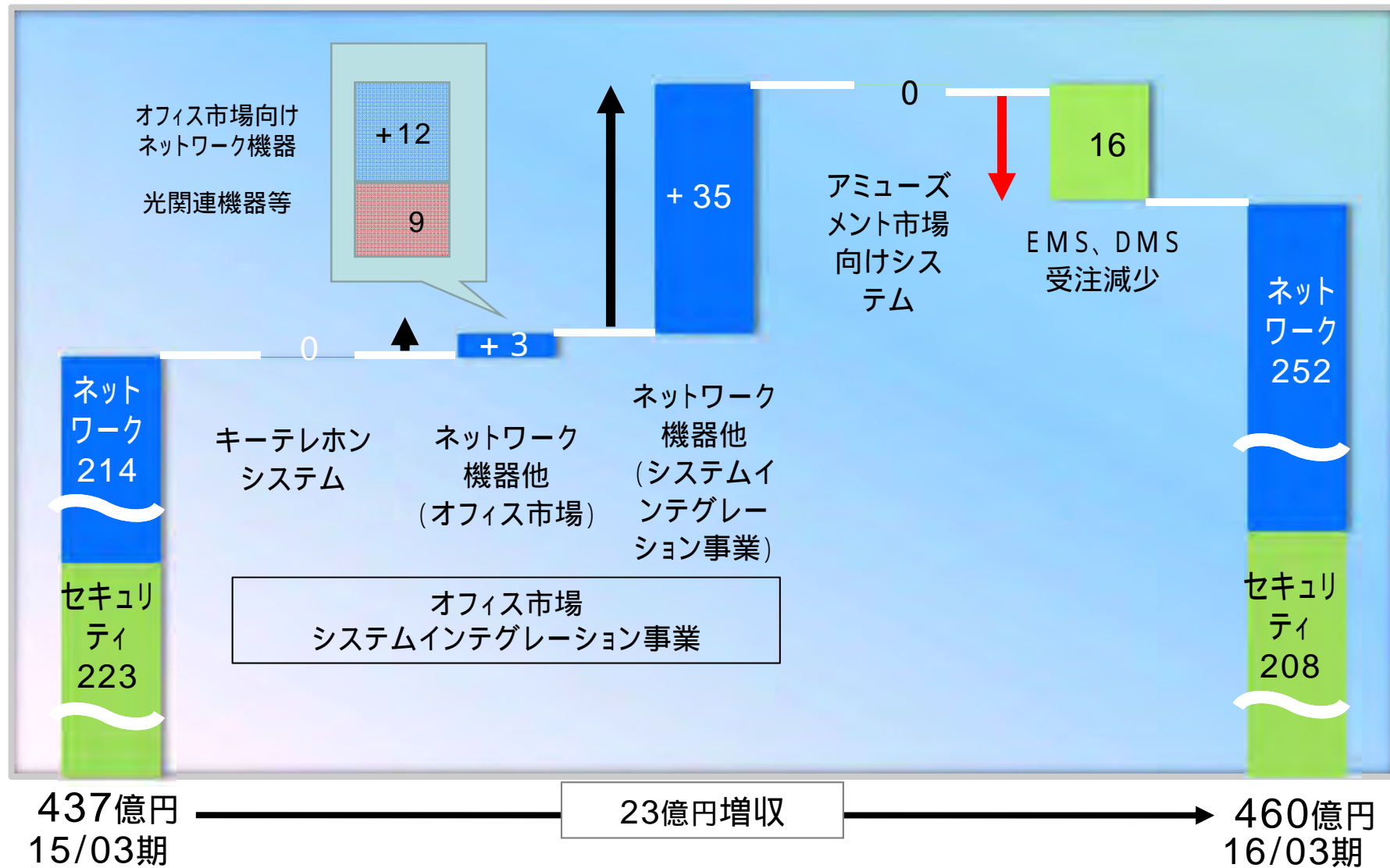
(単位：億円)

		15/3期実績	16/3期予想	増減	増減
		(A)	(B)	(B - A)	比率
	キーテレホンシステム	137	137	0	0%
	ネットワーク機器他	77	115	38	49%
ネットワークソリューション分野		214	252	38	18%
	セキュリティシステム	95	96	1	1%
	部品他	128	112	16	13%
セキュリティソリューション分野		223	208	15	7%
合 計		437	460	23	5%

1-2. 連結売上高予想の主な増減内訳

2016年3月期業績予想

(単位：億円)



2. 連結損益予想

2016年3月期業績予想

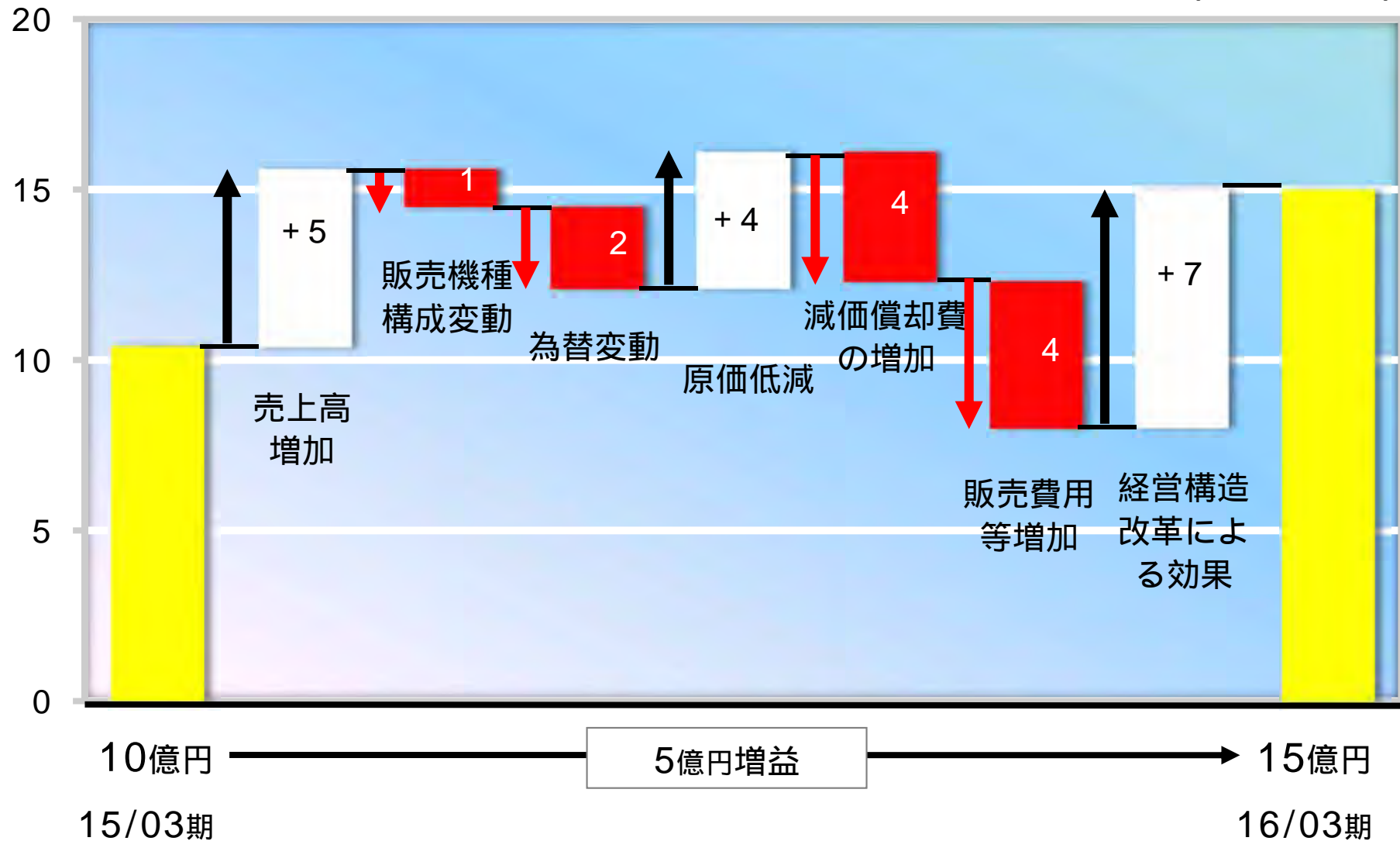
(単位：億円)

	15/3期実績 (A)	16/3期予想 (B)	増減 (B - A)	増減 比率
ネットワークソリューション分野	214	252	38	18%
セキュリティソリューション分野	223	208	15	7%
売上高	437	460	23	5%
営業利益	10	15	5	
経常利益	9	15	6	
当期純利益	3	5	2	
1株当たり当期純利益	4.89	8.51		
配当	(予定) 3円	(予定) 3円		

2-2. 連結営業利益予想の主な増減内訳

2016年3月期業績予想

(単位：億円)



3.事業展開への投資

2016年3月期業績予想

(単位：億円)

	15/3期 実績(A)	16/3期予想(B)	増減 (B - A)
設備投資（有形）	4	7	3
設備投資（無形）	17	13	4
合計	21	20	1
研究開発費	45	47	2
減価償却費	25	29	4



コーポレートメッセージ

つなげる技術の、その先へ。

心地よい暮らし、つまり、

安心で安全、快適で便利な環境の実現に向けて。

つなげる技術を、さらにつなげていくこと。

それを、お客様の明日へとつなげていく、サクサです。